

## 『第15回 IEICE ヒューマンプローブ研究会』

ヒューマンプローブ研究会 (HPB) では、2016年6月16日(木)～17日(金)において、第15回目となります。研究発表会を下記の通り開催致します。本研究会では、モバイル通信、センサ解析、GIS、ITS、人間行動学、参加型センシング、インタラクティブデザイン、観光、旅、人と場所のつながりデザイン、などに関連する分野を中心として、分野横断的な研究交流を積極的に進めております。ヒューマンプローブ分野の学術的発展のためにも、是非、ご参加頂ければ幸いと存じます。

■ 日程： 2016年6月16日(木)～17日(金) 1泊2日(合宿形式)

■ 会場： 有馬温泉「かんぽの宿」(兵庫県神戸市北区有馬町1617-1)

<https://www.kanponoyado.japanpost.jp/arima/plan/index.html>

■ プログラム：

## 《16日 第一部》

17:30 集合(有馬温泉駅、もしくは宿舎までお越し下さい)

18:00 夕食

20:00 開会挨拶

20:05 ナイトセッションⅠ 特別講演

「スマートフォン間協調による省電力性の検討～端末のモビリティ推定方法～」

国立研究開発法人 情報通信研究機構 主任研究員 服部聖彦

20:30 ナイトセッションⅡ 話題提供&ディスカッション(各5分)

伊藤昌毅, 薄井智貴, 岩井将行, 金杉洋, 他

22:00 第一部終了

## 《17日 第二部》

9:00 招待講演Ⅰ

「ウェアラブルコンピューティング時代の新たな展開」

神戸大学大学院 工学研究科 准教授 寺田努

10:00 招待講演Ⅱ

「社会学調査の実態から見るヒューマンプローブの可能性」

関西学院大学 国際学部 准教授 長友淳

10:30 休憩(10分)

10:40 一般講演の部(一般講演:15分+5分質疑, 学生発表:5分+5分質疑)

「服に取り付けた照度センサを用いた行動推定手法の基本的検討」

村上広記・○間 博人・山下大輔・相馬啓佑・三木光範（同志社大）

「スマートフォンの気圧センサを用いた地下鉄の位置推定手法」

○日向 慧（東京電機大）・伊藤昌毅（東大）・岩井将行（東京電機大）・瀬崎薫（東大）

「ウェアラブルセンサを用いた農業者の作業支援システムの開発」

○川倉慎司（産総研）・柴崎亮介（東大）

「API キャッシュプロキシを用いた効率的なアプリケーション開発手法の提案」<sup>\*</sup>

○齋藤悠一・岩井将行（東京電機大）

「360° 画像に対してユーザ同士のコミュニケーションを可能とするシステムの提案」

○柴原直也・岩井将行（東京電機大）

「BLE センサによる行動経路の推定と行動パターンの抽出」

○薄井智貴（名大）・金杉洋（東大）

<sup>\*</sup>学生発表

11:50 第二部終了

11:55 閉会挨拶

■ **会費**： 一般 6,000 円，学生 4,000 円（宿泊ご希望の方は別途宿泊費がかかります）

■ **宿泊について**：

今年の春開催も昨年に引き続き合宿形式とし、より多くの議論する場を設けます。

宿泊に関してはこちらでホテルを一括予約いたします。宿泊費は 10,000～12,000 円の予定です。

宿泊費は、1 室 4～5 名の相部屋での金額で、一人部屋をご希望の場合は別途追加料金がかかります。宿泊の方は夕食付きですので、遅くとも 18:00 前には宿までお越し下さい。

聴講のみでの参加（含む宿泊）、日帰りでの参加予定の方は、HPB 幹事宛（[kanji@ieicehpb.info](mailto:kanji@ieicehpb.info)）まで、お気軽にご連絡ください。 ※日帰り参加も大歓迎します。

■ **発表申込**：

- 詳細は HP を確認下さい。 <http://ieicehpb.info/index.php?Kenkyukai15>
- ナイトセッションでは参加教員から 5 分程度の話題提供を頂く予定です。

---

HPB 研究会 専門委員会

委員長	伊藤昌毅（東京大学）
副委員長	薄井智貴（名古屋大学）
	飯塚重善（神奈川大）
幹事	岩井将行（東京電機大学）
	金杉洋（東京大学）